

2学期のよりよい教育活動に向けて

～1学期学校アンケート結果をもとに～

1学期の学校アンケートにご協力をいただき、ありがとうございました。不十分であった点を分析し、2学期からの教育活動に生かしてまいります。学校では、子供たち一人一人が活動に意欲的に取り組み、充実感や成就感を味わえるよう、全教職員で支援・指導をしていきたいと思ひます。

令和6年度 前期学校評価アンケート結果			
結果は4段階評価で、「よくあてはまる」「大体あてはまる」の割合の合計(%) R6. 7月実施			
質問事項	児童 (100%回収)	保護者 (83.4%回収)	
1 学校は楽しいです。	90.9	95.7	
2 授業の約束をよく守り、学び合い、学習に取り組んでいます。	92.9	82.3	
3 自分の考えを積極的に発言しています。	76.0	73.0	
4 授業内容がよく分かり、自分で考えて学習できています。	90.8	85.0	
5 元気にあいさつができます。	91.7	86.6	
6 授業中や家庭学習でICTを活用しています。	89.8	85.8	
7 学校の決まりを守って生活しています。	99.1	96.8	
8 家庭学習は、毎日取り組んでいます。(学年×10分+10分、行っている。)	87.8	71.9	
9 学校では、安心して生活できています。	93.5	95.1	
10 たくさん本を読んでいます。	70.8	51.1	
11 友達に親切に接することができます。	96.5	97.9	
12 いじめはぜったいにいけないことで、やりません。	96.9	100.0	
13 道徳の授業では、自分の意見を大切にしています。	94.8	89.8	
14 時間を守って生活ができています。	96.9	81.7	
15 早寝早起きをし、朝ご飯を食べています。	92.9	84.3	
16 運動や外遊びを進んでしています。	87.3	74.8	
17 ルールを守って安全に登下校することができます。	99.1	98.4	
18 係の仕事や委員会活動や行事など進んで活動しています。	94.2	95.7	
19 町や地域の行事等に進んで参加しています。	68.7	78.9	
20 学校は、HPや学校だよりなどで、学校の教育方針や重点的な取り組み、学校の様子などを保護者に伝えている。		89.8	
21 学校は、保護者や地域と連記して教育活動を行っている。		95.2	

- ・ 児童アンケートの「1. 学校生活が楽しい」、「9. 安心して生活できる」については、さらに肯定的評価を目指します。児童一人一人が活躍できる場を設けることで自己肯定感を高めていきます。2学期には、児童一人一人と教育相談も実施いたします。
- ・ 「4. 学習の理解」に関しては、肯定的評価が高い割合です。しかしながら、「3. 自分の考えを積極的に発言している」については76.0%と低くでています。さらに、授業改善(学び合いやICT活用)を進めていきます。
- ・ 「16. 運動に親しんでいる」児童の割合は昨年度と同じくらいです。縦割り班活動などで、楽しく取り組める遊びから運動に親しむ場作りをしていきます。
- ・ 「8. 家庭学習の充実」については、昨年度も課題となっていました。児童の意識は改善傾向にあります。学校でも、工夫ある家庭学習について継続して支援してまいります。ご家庭でも、励ましの声かけ等をお願いいたします。
- ・ 「10. たくさん本を読んでいます」については、昨年度から大きく改善しました。(児童昨年58.9%→今年度70.8%) 学校では、さらに読書環境を整え、多くの本を読んだり読書の幅を広げたりすることができるように努めてまいります。また、家庭学習でも取り組みやすい環境を整えます。
- ・ 「19. 町や地域の行事等に進んで参加しています」については、学校でもHPやブログ等で地域の行事のお知らせをしていく予定です。

ご意見ありがとうございます!

- プール学習は2回しかないのに、毎年水着を買い換えるのはもったいない。もっとプールの回数を増やして欲しい。それか、習い事で行っている方が多いので、授業に取り入れなくてもよいのでは。
 - 学習指導要領(国が決めたもの)には、プール学習で重視している学習内容のなか「水の事故を防ぐために」があります。本校では、水の事故を防ぐために2回の学習の中でも、事故に遭ったとき「浮いて待つ」ための実技の習得を目指した内容などを学習に取り入れています。町内の小学校の町営プールの利用時間数や、年間の授業時数の兼ね合いもあり、年2回のプール学習になってしまいますが、ご理解をお願いいたします。
- 地域と連携しての教育活動とは?
 - 令和4年から本格的に発足した「学校運営協議会」は、地域の方が学校の応援団として様々な取り組みをしてくださっています。具体的には安全パトロールの周知や、登下校路における安全運転の呼びかけの看板の設置などです。これらの活動は学校でもHPや「学校だより」等でさらに周知していきます。
- タッチペン、マウスの使用について及びタブレットの扱いについてのご意見について
 - 以下の回答を昨年度お伝えしておりますので、ご確認をお願いいたします。
 - 【タブレット学習での書き方練習についてです。特に漢字の書き方練習の際に、上手く反応せず何度も書き直しをしていたりとストレスを感じているようです。タッチペンなども幾つか購入して試しましたが、合うものが見つけれず推奨しているものがあれば教えて頂きたいです。よろしくお願ひ致します。】
 - 児童が使っているタブレットについては、指書きもタッチペンもどちらも使用できると説明を受けています。特に推奨しているものはないようですが、タッチペンは使うほど先端が消耗されていく物ですので、できるだけ管理・維持できる物が良いようです。
 - なお、漢字の書き取りについては様々なご意見がございます。(タブレットで何度も書くことができ習得できた。逆に、何度も書くことでストレスに感じている等) 学級担任にご相談をいただき、個別にできる対応をしていきたいと思ひますのでよろしくお願ひいたします。
- 登校班班長がランドセルに付けている班長の札のひもの長さについて、大きすぎるしひもが長すぎるので危険があると思ひます。
 - 班長の札は、子供たちのモチベーションにもなっています。いただいたご意見をもとに、ひもを短くし安全に配慮できるよう地区委員のみなさまや子供たちと協議してまいります。